

## 令和3年度政務活動報告書（会派用）

会派名 市民と未来のために  
代表者名 伊藤 優太

政務活動テーマ	活 動 内 容
市政の広報広聴と、市民意見聴取、議会活動への反映          東北大学公共政策大学院での研究	<ul style="list-style-type: none"><li>・会派としての市政での活動等を広く市民へ伝えるためデザイン、構成等について工夫し、市政報告を発行し広報広聴を行った。配布と合わせ、ポスタータイプも活用した広報も行っている。市政報告をきっかけにし、市政相談、市民意見聴取に繋がるケースもあり、新型コロナウイルス感染症対策、仙台市音楽ホール構想等について、市民からの広報広聴の結果を議会活動へ反映させた。コロナ禍において対面でのコミュニケーションについて一定の配慮は必要な中で、紙媒体の発行は広報広聴の重要なツールとなった。</li><li>・市政全般における市民意見聴取、関係者、関係団体へのヒアリング、調査について継続的に行った。</li><li>・東北大学公共政策大学院において、政策を客観的に分析・評価する基礎を養成しその上に新しい政策形成と効果的な執行を可能にする専門能力を習得することに努めた。リサーチペーパーでは、仙台市における子どもの貧困対策について提言を行った。フードバンク団体への実態調査、兵庫県明石市や大阪府箕面市等の先進事例についてヒアリングを行い、仙台市の子どもの貧困対策の問題点の指摘、今後の施策展開についてリサーチペーパー内の提言に盛り込んだ。令和4年3月課程を修了。</li></ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。